

TOPICS

鈴鹿安全運転講習

サーキットコースで「安全運転」を体感

自動車整備科、一級自動車整備研究科の各1年生は、11月下旬から12月初旬にかけて2つのグループに分れて、三重県鈴鹿市にある「鈴鹿サーキット交通教育センター」にて、「安全運転講習」を開催しました。

この講習は、自分自身の安全運転に関する技量や意識を高めると共に、Hondaの安全運転認定資格を取得する為に実施しています。講習では、交通教育センター内での座学と合わせて鈴鹿サーキットでの高速走行や、濡れた路面での急ブレーキ体験等々、実践的なカリキュラム内容となっています。

参加した学生は、一段と交通安全に対する意識も高まり、充実した講習となりました。



二輪走行前の安全確認



二輪走行に挑戦



楽しいランチ



サーキットにて全員で記念撮影

EVENT

「ホンダ学園賛助会企業セミナー」開催

12月14日(木)、本校にて2019年春卒業予定者への就職イベント「賛助会企業セミナー」を開催しました。このイベントは、Honda関連の二輪／四輪販売会社様、部品製造／開発会社様を中心に約70社の採用責任者の方から、直接その会社の概要説明を聞く事が出来るイベントで、学生は事前に興味のある会社の情報を調べて、質問を準備して臨みました。

参加した学生は、真剣にメモを取りながら、それぞれの会社の特徴や違いを聞き比べ、自分の志望企業を検討する重要な1日となったようです。

就職活動は「会社訪問」や「工場見学」等の本格的な活動がスタートして、自分の夢の実現に向けてチャレンジが始まります。



直接説明を聞く学生たちの様子



EVENT

「大阪モーターショー」を見学

12月8日(金)、全学生は大阪南港「インテックス大阪」で開催された「大阪モーターショー」を見学しました。参加した学生は、Hondaの最新モデルや技術を実際に見る事で、今後の整備知識習得への更なる意欲を感じた様子でした。

また、他社の最新モデルも見ながら、Hondaとの違いや特徴を確認している学生も多数おり、ワクワクする1日を過ごしていました。



会場前で記念撮影



寮行事

「餅つき大会」を開催!

1月13日(土)、毎年恒例の餅つき大会を開催しました。

昔ながらの臼と杵を使い協力してお餅をつくことで同じ寮で暮らす仲間との親睦を深める機会となっています。

手分けして丸めたお餅は、大きさも形もバラバラでしたが味が格別で、きなこ餅やあんこ餅、お雑煮などで美味しくいただきました。

学生はこれから整備士国家試験や就職試験を控えており、お餅で「粘り」と「力」をつけて頑張ります。



手分けしてお餅を丸める様子



みんなで仲良く



ちびっこも参加



お餅の美味しさに笑顔

野球同好会

「大阪狭山市長杯」優勝

1月21日(日)、大阪狭山市長杯の準決勝・決勝が行なわれました。天候も良く、気持ちの良い気候の中、選手たちが活躍しました。

準決勝ではピッチャーの達家君が14奪三振、打っては三多君が3安打猛打賞の活躍で6-1で完勝しました。

そして迎えた決勝戦、ホンダ学園は初回相手のミスで先制すると、打線が爆発。そのまま攻撃の手を緩めず一挙7点、そのリードを守りきり9-3で快勝し、第30回大阪狭山市長杯の優勝を決めました。

次回は大阪狭山市軟式野球連盟木下杯に出場いたします。連続優勝を目指して頑張ります。



優勝の記念撮影



準決勝で猛打賞の三多君



優勝旗の受け取り

EVENT

「鈴鹿サーキット駅伝」に参加

2月3日(土)、三重県の鈴鹿サーキットにて開催された「第49回鈴鹿サーキット駅伝」にホンダ学園チームとして参加しました。

一級自動車整備研究科3年生を中心に10名のメンバーで、1周2.24kmのコースを8周(8区間)して襷を繋ぐ「エンジョイクラス」を35チーム中18位で見事ゴールしました。

参加した学生は、F1やGTマシンが疾走する国際レーシングコースを走り切った充実感で大満足の1日となりました。



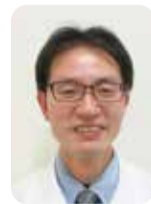
みんなで記念撮影

新任の挨拶



教務部 森本 高史

2月1日付で本田技研工業株式会社 品質企画部商品検証課より赴任しました。2002年自動車整備科を卒業後HMへ入社。栃木、北海道、アメリカ、ドイツ等の拠点にて四輪品質向上の為に耐久テストを行って来ました。母校にて後輩の育成に直接携われることを大変嬉しく思います。これまでの経験を生かして、少しでも学生の皆さんの役に立てよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



教務部 長尾 淳一

1月1日付けで、Honda鈴鹿製作所の製品技術課より赴任しました。1998年に関西校を卒業後、国内サービスでの整備・診断技術、2輪ENG品質、4輪ENG品質と渡り歩いてきた経験を生かし、自動車業界で「必要とされる技術者」を一人でも多く輩出したいという想いを抱いております。生徒の皆さんがホンダ学園を卒業して良かったと思えるような素敵な学びの場となるよう精一杯努力して行きますので、どうぞよろしくお願い致します。



教務部 秦 怜史

4年前に関西校の一研科を卒業し昨年までHonda Carsで整備士として働き、この度1月1日付けで赴任させて頂く事になりました。私自身26歳という年齢で未熟な点も多々あるかと思いますが、学生と年齢が近いことで気軽に話し易さであったり、直近の現場での作業経験を活かし他の先生方と話し合い力を合わせ、学生の方が就職した際に少しでも役に立つ知識、情報、マナーを精一杯指導していきたいと思っております。



教務部 杉原 百合子

1月からホンダ学園に戻ってきました。今までの学校生活で1番楽しかった思い出いっぱい学校で憧れの先生をさせて頂ける事にワクワクしています。杉原先生と呼ばれる事にこそばい気持ちはありますが、明るく元気な先生になりたいと思います。もちろん勉強も頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。